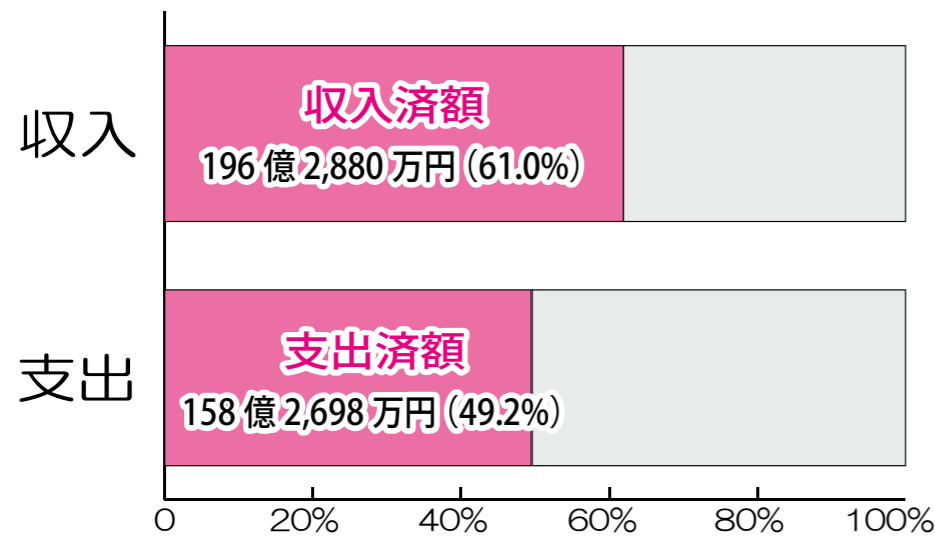


石岡市の家計簿

一般会計の執行状況

予算現額 321 億 6,815 万円



※収入が支出を上回っている状況のため、年度内の資金不足を補う一時借入金については、現在のところ借入れを行っていません。

平成 26 年度一般会計の当初予算額は 289 億円でしたが、前年度からの繰越額 25 億 272 万円、補正予算額 7 億 409 万円を加えて、12 月末の予算現額は 321 億 681 万円となっています。12 月末までの収入額は 196 億 288 万円（予算額に対する収入割合は 61.0%）、支出額は 158 億 269 万円（予算に対する支出割合は 49.2%）です。

平成 26 年度 一般会計予算 収入と支出の状況

支出

(単位：万円)

項目	12 月末 予算現額	4 月～12 月 支出済額	※ 予算に対 する割合	説明
議会費	2 億 8,201	2 億 2,851	81.0%	市議会議員の報酬や議会運営にかかる経費
総務費	27 億 7,206	17 億 8,023	64.2%	市役所の庁舎管理や市税の賦課徴収、選挙などにかかる経費
民生費	101 億 2,941	57 億 7,812	57.0%	福祉（障がい者、高齢者、児童など）事業や生活保護などにかかる経費
衛生費	19 億 8,058	11 億 8,324	59.7%	医療や環境対策、ごみ処理などにかかる経費
農林水産業費	12 億 5,018	4 億 9,803	39.8%	農林水産業の振興や農道、林道の整備などにかかる経費
商工費	6 億 305	4 億 9,596	82.2%	商工業の振興や観光施設の管理運営などにかかる経費
土木費	61 億 9,587	10 億 7,867	17.4%	道路や公園、市営住宅の建設や維持管理などにかかる経費
消防費	19 億 4,828	10 億 1,849	52.3%	消防、防災や救急活動、消防団などにかかる経費
教育費	37 億 5,951	23 億 5,858	62.7%	小中学校や幼稚園、公民館、図書館、文化振興などにかかる経費
公債費	30 億 7,549	13 億 8,311	45.0%	市債（借入金）の返済にかかる経費
その他	1 億 7,171	2,404	14.0%	労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費
合計	321 億 6,815	158 億 2,698	49.2%	

※【予算に対する割合について】

土木費などは、工事などの契約をすでにしているため、支払いは事業完了後になるため、支出済額としては低い状況となっています。また、民生費、農林水産業費、土木費など特別会計への繰出金が含まれている費目についても、特別会計の収支状況を勘案し年度末に繰出金を支出するため、現時点では支出の割合が低くなっています。

収入

(単位：万円)

項目	12 月末 予算現額	4 月～12 月 収入済額	※ 予算に対 する割合	説明
市税	97 億 2,126	75 億 7,828	78.0%	市民税や固定資産税など、私たちが市に納める税
地方譲与税	4 億 400	2 億 7,305	67.6%	国が徴収した国税のうち、一定の基準に基づき市に配分される収入
地方消費税交付金	8 億	6 億 95	75.1%	地方消費税のうち、基準に基づき市に交付される収入
地方交付税	60 億 7,917	59 億 1,558	97.3%	市が一定の行政サービスを提供できるよう、国から交付される収入
分担金・負担金	3 億 9,113	2 億 3,122	59.1%	事業実施に伴う受益者からの分担金や負担金などの収入
使用料・手数料	2 億 6,246	1 億 8,728	71.4%	市の施設などを使用した場合の使用料や各種証明等の手数料などの収入
国庫支出金	51 億 6,210	23 億 1,023	44.8%	国から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金などの収入
県支出金	18 億 5,824	3 億 2,455	17.5%	県から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金などの収入
諸収入	6 億 9,489	3 億 5,836	51.6%	市預金利子や貸付金元利収入、雑入などの収入
市債	37 億 6,200	0	0.0%	公共施設の整備などに充てるための借入金
その他	30 億 3,290	18 億 4,930	61.0%	ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金など
合計	321 億 6,815	196 億 2,880	61.0%	

※【予算に対する割合について】

国・県支出金などは、定期的に収入されるものもありますが、多くは事業完了後の収入となるため、現時点での収入割合は低くなっています。市債については、事業完了後に借入れるため、現時点では未収入となっています。

◆財産とは
 財産とは、家計にたとえると、貯金や持ち家のことをいいます。
 市が所有している土地・建物の主なものとしては、市役所庁舎・小中学校・公民館などの施設やその敷地などです。
 基金は、将来のために蓄えておく預貯金のこととで、必要に応じて取り崩して利用しています。主なものとして財政調整基金(約27億円)や減債基金(約10億円)、駅周辺整備基金(約13億円)、庁舎整備基金(約20億円)などがあります。



土地	204万 2,751.90 平方メートル
建物	28万 663.71 平方メートル
基金	112億 4,928 万円
有価証券・出資金など	3億 9,146 万円



昨年 11 月に移転した陣屋門

財産
(12月31日現在) 市が所有している資産

◆市債とは
 市債とは、家計にたとえると、住宅ローンなどの長期借入金と同じことをいいます。
 主に道路の整備や学校の建設など大型施設を建設・整備するときに利用します。これらの資産は、建設費用は大きくなりますが、数十年にわたり世代を超えて長く市民に利用されます。そこで、費用についても建設時の市民だけに負担していただくのではなく、資産を使う次の世代にも公平に負担していただくという意味で借り入れし、長期間にわたって返済していきます。
 平成26年12月31日現在の市債残高は約496億円です。昨年12月末より4億円ほど増えています。

会計名	市債額
一般	279億 9,282 万円
簡易水道事業	3億 8,510 万円
下水道事業	168億 6,721 万円
農業集落排水事業	26億 8,339 万円
介護サービス事業	1,100 万円
水道事業	17億 138 万円
合計	496億 4,090 万円

市債
(12月31日現在) 市が借りているお金



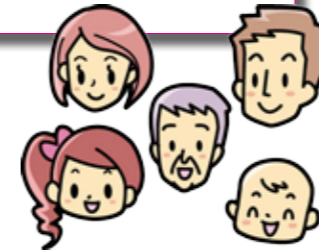
昨年 7 月に完成した市役所仮設庁舎本館

問い合わせ
 財政課
 ☎ 23・1111
 (内線 234)

市税負担の状況

市民 1 人当たり	1 世帯当たり
124,279 円	321,768 円
96,883 円	250,837 円

上段：予算現額(12月末現在の予算額)
 下段：収入済額(12月末までに収入された額)
 人口 78,221 人
 世帯数 30,212 世帯
(平成 26 年 12 月 31 日現在)



特別会計は、使用料や保険料など特定の収入で、特定の事業を行う場合などに設ける会計です。石岡市には現在、水道事業を含め10の特別会計があります。
 特別会計全体の当初予算額(水道事業会計を除いた額)は196億8239万円でしたが、前年度からの繰越額1億1693万円、補正予算額2億110万円を加えて、12月末予算現額は200億42万円となっています。12月末までの収入済額は98億2304万円(予算に対する収入割合は49・1%)、支出済額は120億6870万円(予算に対する支出割合は60・3%)です。
 ※水道事業については、使用料により運営される企業会計になっています。

平成26年度 **特別会計予算** 収入と支出の状況

特別会計

	12月末 予算現額	4月～12月 収入済額	予算に 対する割合	4月～12月 支出済額	予算に 対する割合
国民健康保険	92億 8,210	52億 6,243	56.7%	58億 9,545	63.5%
簡易水道事業	5億 6,984	1,925	3.4%	2億 2,401	39.3%
下水道事業	24億 830	4億 2,607	17.7%	11億 3,802	47.3%
駐車場	2,040	1,738	85.2%	287	14.1%
農業集落排水事業	3億 812	3,292	10.7%	1億 5,710	51.0%
霊園事業	1,540	2,033	132.0%	468	30.4%
介護保険	63億 9,078	35億 2,745	55.2%	41億 285	64.2%
介護サービス事業	2億 9,218	1億 5,722	53.8%	2億 882	71.5%
後期高齢者医療	7億 1,330	3億 5,999	50.5%	3億 3,490	47.0%
合計	200億 42	98億 2,304	49.1%	120億 6,870	60.3%

※一般会計からの繰り入れや、市債の借り入れなどの収入については、年度末に収入されるため、現時点では支出が収入を上回っています。しかし、一般会計を含めた全会計では収入が支出を上回っているため、一時借り入れを行っていません。

水道事業

	12月末 予算現額	12月末 収入済額・支出済額	予算に 対する割合
収益的収入および支出	収入	5億 4,846	61.7%
	支出	5億 1,161	41.3%
資本的収入および支出	収入	2億 8,570	0.0%
	支出	4億 6,590	29.2%

※資本的収入については、年度末に一般会計からの繰り入れを行うため、現時点では収入済額が低くなっています。

